



大豆の収穫をする児童たち

TOPIC

4

土や野菜とふれあう

10
24

ふるさと未来塾を開講

今年度1回目となる「ふるさと未来塾」を開催しました。この日は、社会福祉センターで開講式が行われた後、野菜の自然栽培を行っている、もりもりふあーむ（成澤寛和代表取締役）で大豆の収穫を行いました。

成澤さんは「子どもたちには、小さいうちから土や野菜とふれあってほしいので、こういった機会はどんどん作ってほしい」、對木萌乃さん（茶路小6年）は「大豆の収穫は初めてだったのでとても楽しかった」と笑顔で話していました。

TOPIC

5

町技バドミントン全道大会で大活躍

10
29

バドミントン全道大会結果報告

全道小学生バドミントン大会（男子10月17日、女子25日・岩見沢市）に出場した、松下一誠君（白糠小4年）と木下晴楽さん（庶路学園5年）が、大会の結果報告に役場を訪れました。大会では、松下君が優勝、木下さんが第3位に輝きました。

松下君は「10月31日に岩見沢市で行われる釧根地区選抜大会でも、優勝できるように頑張ります」、木下さんは「来年が小学生最後の年なので全国に行けるよう頑張ります」と意気込みを語りました。



賞状と盾を手にする松下君と木下さん

TOPIC

6

健やかに成長し学習の成果を発表

10
31

養護学校40周年記念学習発表会

北海道白糠養護学校（仲條正輝校長）の創立40周年記念学習発表会が同校で開かれました。

学習発表会には全校児童生徒15人が出席。小学部は将来の夢、中学部は白糠町のPRをテーマに発表しました。高等部は「日本元気プロジェクト」と題した発表で会場を盛り上げました。

仲條校長は「立派な発表をしてくれました。今年は新型コロナのため来場者を制限しましたが、来年はぜひ、地域の皆さんにも見てほしい」と話していました。



演劇を通して学習の成果を発表する小学部の児童